

今回もバッシンへブン小松さんに大変お世話になり、兄弟でメキシコバッシングに行ってきました。

前回の2019年末バカラックから帰って来てすぐにコロナが蔓延、もうメキシコに行けないとも思いましたが、日常に戻りつつあったのでまた兄弟でメキシコバッシングに行こうとなりました。半年くらい前から日程や行先は小松さんと相談し、費用と日程のこれ以上無いベストプランを提案して頂きました。4年に1回の海外釣行は1年遅れで行先はエルサルトに決めました。

今回のプランは

- ・ 出発
- ・ アメリカダラス 1泊 バスプロへ
- ・ エルサルト 5泊 4.5日釣り
- ・ アメリカダラス 1泊 バスプロへ
- ・ 帰国

といった今回もバサーの夢プランとなりました。

出発→アメリカへ

出発前日はアメリカン航空が前日の機器トラブルで欠航、当日は JAL のサイバー攻撃で遅延など先行きは不安だったが、何とか時間通りに成田出発。

アメリカのダラスで1泊の予定で無事到着し荷物もピックアップしてバスプロ近くのホテルへ。チェックインして早々に荷物を置いて、今回の旅行のもう一つの目当てバスプロショップへ。メキシコ帰りにまた寄る予定だが、時間通りにいかないのが海外旅行と前回学んだので、行けない可能性も含め本当に欲しい物は荷物になるけど購入しメキシコへ持って行くことにしました。この時に買ったものが後々面倒なことになるとは・・・。

バスプロに行ったのが12/26でクリスマス～年始までは営業時間が通常と異なる可能性があり、かなり調べていったがページによって情報が異なっており、自分たちは問題なかったがこの期間に行く人は要注意です。



アメリカ→メキシコへ

翌朝ホテルより空港行シャトルへ！空港に着いてアメリカン航空でチェックインして、マサトランへ。着後そこから入国検査はパスポートと顔認証で問題なくオッケー！その後流れて来た荷物ピックアップしていざと思ったら全部荷物検査。手荷物以外の預け荷物も全部開けられ、チェック。300ドル以上のアメリカのお土産は関税取るぞと……。別室に連れていかれ、関税を見事に支払うことになりました。私の物は購入品ですが、嚴重に梱包しているものやカメラやパソコンなども取られることがあるそうなので要注意です。そんなこんなでメキシコにやっと入国できました。ロッジドライバーと合流し、その後愉快的な4人組アメリカンアングラーと一緒にロッジに向かいました。この時点で半日フィッシングは時間的にできないだろうと悟りました。

今回のロッジは初めてでしたが、メキシコといえばのマルガリータとナチョスで出迎えられ、そこから翌日の釣りの準備。時間があつたので水辺を散歩して、夕飯。一緒に来た4人組アメリカンアングラーと食べたが、車内でずっとビールを飲んで酔っぱらい過ぎて逆に元気なく、ほとんど食べられてなかったです(笑)。部屋は綺麗でテレビとエアコン完備。YOUTUBEでK-POP聴いてWi-Fiも使えました。飲み物はセルベッサ(瓶ビール)、ライトコーク、コーク、水はいつでも飲み放題でした。





## 釣り 1 日目

モーニングコーヒーから朝食、準備してロッドと荷物はピックアップトラックで、人はバンで棧橋へ。ガイドと挨拶していざ！今までのメキシコ釣行では和船タイプが多かったが、古いレンジャーだがバスポート！なんとウルトレックス 80 にローランスのHDS プロ 12 でライブターゲット付き！とハイテクになっていました。日本でライブスコープを使用しているので違いや何よりエルサルトはどんな状況が見られるのは楽しみでしかなかったです。

ポイントについてルアーはガイドが自分らの荷物から選び抜いた(?) ルアー (バークレイチョップとPOP-R)。というかボートに載った時には既にロッドに付けられていた (笑)

しばらく流していくと兄がヒット。久しぶりのメキシカンバスでサイズの割にさすがの引きだった。私は全く出ず、話しながら投げているら水柱が立って水面が爆発。

すぐにフッキングしてジャンプ、デカイ……。手前まで引き寄せたが最後の突っ込みで隠れ杭に擦れてラインブレイク……。逃がした魚は大きいといいますが、結局最後までこのバスを引きずることになりました。

基本的にティンバーエリアのシャローを攻める感じでしたが、巻物特にレッドアイシャッドの速巻きの反応が良かったです。デカバス狙いのため日本ではそこまで投げないビックベイトや比較的デカめのルアーもローテーションしていきました。またガイドが用意したルアーもかなりヒットして兄は 7 ポンドをゲットしました。スイングインバクト系のキックテールが序盤は良かったです。私は 6 ポンドMAX。5 ポンド級は各移動したポイントでどちらかは釣るといった感じでした。







#### 釣り2日目

初日と同様に準備して出発。周りはアメリカンアングラ4人組や若い夫婦やメキシカンアングラなど賑わっていました。周りでは8~9ポンドも出ていると聞き、期待が膨らみました。情報交換して、スイムベイトで中層引きが良いとのことでしたので持っているルアーで色々試行錯誤して挑戦しました。2人ともMAX6ポンドでした。ヒットして潜られてバレたと思って諦めてラインを手繰って上がってきたのが6ポンドバスや最後に兄がバサロスイマーでキャットフィッシュをスレで釣ったのにはガイドも笑っていました。

晩飯時に情報交換した若夫婦の旦那が誕生日で、みんなでお祝いしました。1ポンドステーキとスポンジまでシロップがしみ込んだ激甘生クリームケーキは破壊力抜群でした(笑)



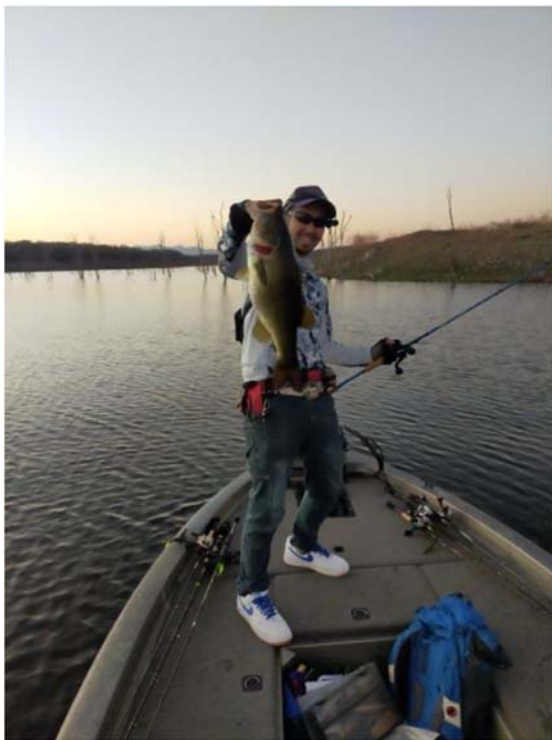
### 釣り 3 日目

朝のトップの反応が 2 日目から良くなり、10 時くらいまでは厳しい時間が続きました。午前中ダメかなと兄弟で話しながら移動となり、ボートで走っているとガイドが急遽停止。その周りを見ると 360 度すべてでベイトが跳ねているのを確認。見たことない景色でそのベイトを食べに色々な種類の鳥が水面に飛び込んでいる一方でバスのボイルが大量に発生。魚探にはティラピアが中層に大量に泳いでいる映像。かなり衝撃的な風景でした……。ルアーを投げると速攻でバイト。兄のルドラが 1 投目でひったくられました。結構なサイズで手前に来た所でまさかのラ



インブレイク。その後どちらかのキャストで釣れるといった連発が続きました。私はルドラとレッドアイシャッドの速巻き、兄はタイニークラッシュ等のビックベイトやビッグスピナベのドーンで5～7ポンドが混じりました。普段なかなか難しいビックベイトで釣れたのは2人とも満足でした。そろそろランチの時間かなという所で兄が1メートルもない所にスクラウンジャー+フルークという兄弟の中ではエルサルト定番リグでまさかのヒット。デカいかもと跳ねた瞬間サイズが一回り違うのを確認。一番柔らかいロッドだったためバットまでぶち曲がり、ゆっくりゆっくりと呪文のように言いなんとかランディング成功。この旅最大の61.5cm 9.4ポンドをキャッチすることができました。10ポンドまであと少し……。午後は大きいのが出ませんでした。夕方は少しトップの反応が良く水面爆発を見ることが出来ました。兄のイヴォークゼロに反応が良く、魚だけでなくイーグルも反応(?)シルアーは空中へ……。空中で激闘の末バスだけでなくイーグルまでキャッチすることになりました(笑)。ガイドもファイト中は動画を撮って笑っていて、日本ではなかなか見られない光景でした。夜飯は一回り小さいですが前日の肉に匹敵するフィレステーキでした。一緒に来たアメリカンアングラー達は明日帰国とのことで、頑張れよと最初から最後まで自分たちのことを気にしてくれ素晴らしいアングラーでした。





#### 釣り4日目

あっという間の最終日。気合いが入りすぎて朝食行くもまだ準備前でオーナーが開けてくれコーヒーGET！朝食は自分らとアメリカンファミリーのみ...親父さんと息子2人で朝からテンシ



ヨン高くてめっちゃ仲よし。準備して出発。最終日は今までやってない所でスタート...朝はまず初日を引きずったトップでダブルスイッシャー速巻き。ボートギリギリの約水深1mでいきなり水面爆発。今回の自分のMAX57cm7ポンドが釣れました。やっと少しリベンジできた気がしました。その後続かず、色々行くがほとんど釣れなかった。昼前に前日ボイルが凄かったポイントに行くと前日同様、巻物で釣れ続けました。ルドラとレッドアイシャッドが今回の旅の立役者！特にレッドアイシャッドは顕著に良く釣れました。午後はボイルのポイントに入るもぼつぼつであつという間に4時位になりました。今回個人的に初日のラインブレイクが脳裏に焼き付きそれを払拭しようと気付いたらトップロッドを持っていました。そこからダブルスイッシャーの連発でした！MAX5ポンドクラスだったが水面爆発が何回も起き、日本では見られないこれがメキシコ！エルサルトで見たかった景色とタマズメを堪能しました！兄もエルサルトの日没をバックに本当のラストキャストでラストバスをキャッチし無事納竿。エルサルト最高また来たいとあらためて思いました。

最終日の夜は大晦日でパーティするからと夕飯後にまた来いよと呼ばれましたが、荷物のパッキングに苦戦して終了して参加出来なかったのが残念です。最後にオーナーやキッチンの人々と日本のことなど少し話して終了となりました。





メキシコ→アメリカへ

いつもより遅く最後のロッジ朝食。ハッピーニューイヤーで日本ではないみんなとハグ！（笑）荷物を準備してアメリカンファミリーと一緒にマサトラン空港へ。途中でアメリカンファミリーの父がフライト一緒に1時間遅延と教えてくれたのは有難かったです。無事アメリカン航空でチェックイン。しばらく待って、ダラスに着いてバスプロショップ行けないのは本当に勘弁してほしいだったので本当に1時間遅れで飛んでくれたので無事行けると安心しました。その後の状況はこの時は知る由もありませんでした・・・。

ダラス着後スムーズに入国問題なし！そこから最速で荷物受け取りに…。レーンを探してもなく、乗ってきた便のバゲージクレームを見ても2人の荷物がない。係員に聞くとシステム上は成田へ行くことになっているが、バゲージクレームはダラスで受け取りとなっていると？な状況。この意味が分からない状況でしたが2人で相談。

荷物は成田に行くと言っている、荷物タグはダラス行き、もしダラスで荷物を受け取るには数時間以上空港で待つことになる、待つとおそらくバスプロは行けない・・・。

今行ってもバスプロは空港→ホテル→バスプロで買い物時間は2時間以下。

最悪ケース①はバスプロ行くも荷物ダラス置き去り2人成田着弾。

最悪ケース ②はバスプロ行けず荷物ダラス受け取り成田着弾。

荷物は成田に行くと言っていたので信じて翌日チェックイン時にまた確認することにして、着の身着のまま2人ともバスプロへ行くことを選択し即ウーバーで車手配となりました（笑）。閉店時間まで爆買いし、でっかいバスプロ預け荷物が1個増えて日本へ帰ることになりました。閉店時間後、近くのバーガーショップで夜飯を済ませホテルに戻りました。





アメリカ→帰国

翌日アメリカン航空チェックイン時に荷物昨日受け取れなかったことを説明して、荷物は成田へ直接行くとのことを確認。その言葉を信じてまた日本への長いフライトを楽しむことにしました。寝ては食べての繰り返しで最後に急激な降下で少し気持ち悪くなりましたが無事成田着。そして入国は問題なくずっと気にしていた荷物受け取りへ。しばらく待ってダラスで後から預けたバスプロ荷物登場！その後待つもハードケースが来ない...空港の荷物係の人に聞いたら荷物終わりとのこと...結局紛失！想定した最悪ケースとなりました。アメリカン航空のいろんな係員に聞いて確認したのに皆何を確認したのだろう・・・。成田の JAL の荷物紛失のところで何処からいつの便で、特徴とか中身とかを連絡、連絡先書いて後は見つかったら連絡くれるとのこと...大事な道具が無くなるかもと不安のまま帰路につきました。

翌日午後に荷物が見つかり破損しているが自宅まで送ると連絡があり、一安心しました。

帰国して 2 日後にスーツケースは車輪が無く穴が開いているなど破損していたが、中身の釣具やお土産はほぼ無事でまた再会することが出来ました。本当に良かった・・・。

前回行った時はダラスで 16 時間待たせられるや今回みたいに荷物紛失などやっぱり海外旅行に行くとなると色々起きる・・・。日本の旅は楽し安心だけど、海外でしか出来ない行かないや分からない体験が多い。今回も結局 10 ポンドは釣れなかったので、またメキシコに行くことになると思います（笑） 1 回も行ったことがない人は騙されたと思って 1 回行くべきだと思います。一生に 1 回しか行けないだろうと初めて行ってから既に 5 回目、気付けば兄弟で行くこと（兄も 4 回）が恒例に（笑）。そのくらい魅力的なバスフィッシングがあるのがメキシコで今回も最高の旅行を有難うございました。また時が来たら釣行相談しますので、その時はよろしく願います。

